

紫外可視分光光度計仕様書

京都府流域下水道事務所
木津川上流浄化センター

1 品名

紫外可視分光光度計 1台

参考品 (株)島津製作所製 紫外可視分光光度計 UV-1900i
標準付属品を含む。

同等品可 参考品と同等以上の性能を有し、本仕様を満足する物品でも可能であるが、その場合は、本仕様書に示す性能以上であることを証明する資料を提出し、京都府の承認を受けること。

2 機器仕様

(1) 構造の条件

機器は、堅牢で長期間の使用に耐え得る構造であり、次の条件を満足すること。

- ア 機器は、信頼度の高い良好な部品・材料を用いると共に、故障の少ないこと。
- イ 機器は、点検・修理・交換・取扱いが容易であること。

(2) 機器機能 主なものは以下のとおり。

① 本体

- ア 測光方式 ダブルビーム測光方式であること
- イ 測定方法 スペクトル測定、定量測定、フォトメリック測定が選択可能であること
- ウ 測定波長 190～1,100nm の範囲を含むこと
- エ スペクトルバンド幅 1nm 以下であること
- オ 測光レンジ 吸光度 $-4 \sim 4$ Abs 以上であること
- カ 測光繰り返し精度 0.5Abs の時に ± 0.0002 Abs 以下であること
- キ 迷光 340nm において0.02%以下であること
- ク 波長正確さ 656.1nm において ± 0.1 nm 以下であること
- ケ 波長繰り返し精度 ± 0.1 nm 以下であること
- コ 最大波長走査速度 25,000nm/min 以上であること
- サ ベースライン安定性 0.0003abs/H 以下 (700nm、光源点灯 1 時間後)
- シ 光源 ハロゲンランプ及び重水素ランプであること
- ス 分光器 ツェルニーターナマウントを採用していること
- セ 検出器 シリコンフォトダイオードであること
- ソ 定量演算機能 検量線を作成して定量する機能を備えていること
- タ 操作画面 本体内蔵のカラータッチパネルによる操作が可能であり、日本語表示が可能であること
- チ USB メモリーにテキスト形式等がパソコンで読み込める形式で保存・出力できること。

② オプション付属品

- ア シッパーユニット 160L

- イ 電源コード
- ウ タッチパネル保護シート
- エ USB ケーブル

③ 制御・解析装置

ア ノート型パソコン

- ・CPU Corei5-10210U プロセッサ（1.60GHz）以上
- ・モニター 15.6 インチワイド液晶モニター 1920×1080 ドットの解像度
- ・メモリー 4GB 以上
- ・ハードディスク 500GB 以上
- ・OS Windows10Pro（64bit 版）
- ・光学ドライブ DVD スーパーマルチドライブ内蔵

イ ソフトウェア

- ・機器本体を制御できること
- ・定量測定等各種測定及び分析条件の設定が可能であること
- ・日本語対応であること

ウ プリンター A4 サイズが出力でき両面印刷可能なレーザープリンター

3 納入期限 令和6年1月31日(水)

4 据付場所 京都府相楽郡精華町大字下狛小字椋ノ木97番地

京都府流域下水道事務所木津川上流浄化センター(以下当所とする。)の指定する場所

5 納入及び設置

(1) 組立、調整

受注者は、本仕様書を満足する納入時の最新機種を納入することとし、検査、その他諸手続は請負人が行うものとし、設置時に試運転を行い、動作確認すること。

引き渡しまでの一切の経費及び仕様を満足するのに必要な経費は、本装置購入に含むものとする。

(2) 付属品及び提出書類

標準付属品、日本語マニュアル等、使用に必要な物品は付属すること。

(3) 検収、引き渡し

納入時に動作確認、動作等説明を行い、当所の検収後引き渡しとする。

別途、操作方法、保守・点検等の講習を行うこと。

(4) 保証

保証期間は納入後1年間とすること。ただし、受注者が別に定める保証期間が1箇年以上にわたる場合はそれを適用する。機器本体及び周辺機器は、10年間の使用を前提とし、修繕・交換部品の供給に支障のないようにすること。

6 その他

その他の詳細な事項及び本仕様書に定めのない事項については、京都府と受注者が必要に応じ打合せを行い、決定するものとする。